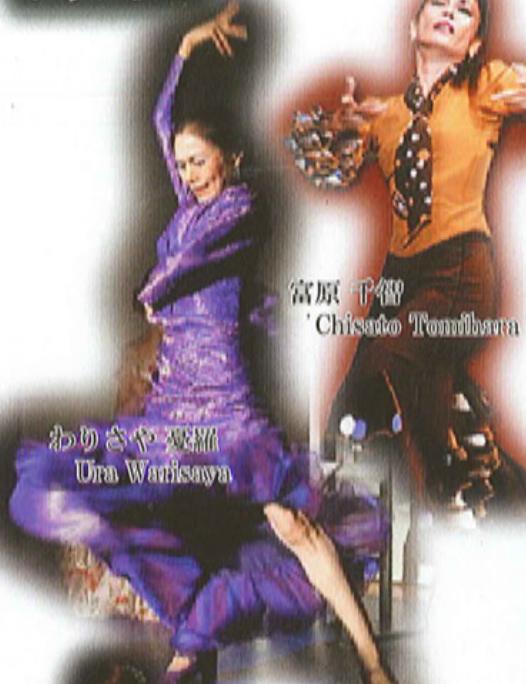


フラメンコ



富原千智  
Chisato Tomihara

わりさや 舞麗  
Ura Wakisaya



高岡 テラ  
Tera Takasaki



具志堅 真由香  
Mamika Gushiken



フラメンコギター  
三澤 勝弘



カンテ  
三澤 敦子



フラメンコギター  
和岡 健

# 古都首里に響く 民族音楽の響宴

ジェンベと  
アフリカダンス



Youl & Mina



尺八と箏

山路 みほ  
Miho Yamaji



金子 朋穂枝  
Tomoo Kaneko



前売 ¥2,000 当日 ¥2,500  
学生前売 ¥1,000 学生当日 ¥1,200  
小学生以下無料

- 企画協力：アルテプラン オフィスM  
富原千智フラメンコスタジオ  
名護フラメンコスタジオ
- 後援：エフエム沖縄 タイフーンfm 琉球放送(株)  
沖縄テレビ放送(株) 琉球新報社 沖縄タイムス社

《チケット取扱》  
アルテプラン リウボウ コープあぶれ  
アートライフコーヒー(首里店、宜野湾店)  
アートライフパー  
《問合せ》アルテプラン 098-884-7514

## ' 09.10.4 (Sun)

18:00開場 19:00開演  
首里カトリック教会  
夕陽の見える丘広場

那覇市首里崎山町4-60

※駐車場はございませんので、  
公共交通機関をご利用願います。

◆飲み物販売あり!

- 主催：2009首里 舞踊と音楽  
交流コンサート実行委員会
- 共催：建築士会首里支部

# 出演者プロフィール



## わりさや 憂羅/ダンサー

早稲田小劇場研究生を経て、ホセ・ミゲルの公開レッスンをきっかけに1976年よりフラメンコを始める。本間三郎に学び、故エンリケ・エル・コッホに深い影響を受ける。

1979年東京新聞フラメンココンクール入賞。1983年のリサイタルを皮切りに、中村文昭作品「血の風」「アダ物語」「オルフェの女」を次々に上演。代表作「ある闘牛士の死」「鳥の歌」「夢のあと」は内外から高い評価を得て、上演回数を重ねている。東京を中心に北海道から九州まで数多くの舞台、コンサート、ディナーショーなどで「愛」をテーマに憂羅の世界を展開し、'96'97'98年のニューヨーク公演でも大成功をおさめた。99年ギリシャ・レフガタ市より招待されて公演。2003年ソウルとテジュン、2004年メルボルンにてライブを行い大好評を博す。



## 富原 千智/ダンサー

9歳よりクラシックバレエを南条みよし・南条ゆり子のもとで学ぶ。71年那覇市に富原千智バレエ&フラメンコ研究所を開く。

77年富原千智フラメンコ教室と名称を改めてロサ・マリアのもとでさらに技術を学ぶ。

80年沖縄で初めてのフラメンコ発表会を公演。その後スペインへ留学し、メルチェ・エスメラルダ、パコ・フェルナンデス、タティーのもとでさらにフラメンコについて学ぶ。89年那覇市内の劇場にて初リサイタルを公演。

2000年ヨーロッパに留学し、ラフェエラ・カラスコに学ぶ。

現在、沖縄を中心に日本各地のフラメンコ公演に参加し、精力的に活動中。



## 高関 テラ/ダンサー

2001年1月よりわりさや憂羅のもとで本格的にフラメンコを修行。2002年9月、スペインはアンダルシア地方のセビージャにて、カルメリージャ・モントージャに教を乞う。2003年7月、武蔵野芸能劇場にて、初ソロリサイタル『浮葉』を上演。現在、高円寺タブラオ「カサ・デ・エスぺランサ」や、六本木「麗の店」に毎月レギュラー出演中。また、自主公演やライブの企画にも積極的に取り組んでいる。



## 具志堅 真未香/ダンサー

1975年沖縄県出身。沖縄を代表する踊り手である富原千智を母に持つ。

2000年より、のべ2年半に渡り渡西。2004年8月、日本フラメンコ協会新人公演にて努力賞を受賞。独自のフラメンコスタイルを確立するため、レッスンに励む日々を送る。現在フリーにて活動中



## 三澤 勝弘/フラメンコギター

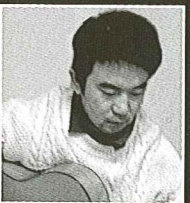
中学校時代から独学でフラメンコギターを始め、のちに伊藤日出夫氏に師事すると共に都内のクラブ及び労音などの演奏を開始する。1967年、全日本フラメンコギターコンクール2位入賞。スペインに渡りニーニョ・リカルド氏に学ぶ。主な活動に「炎と魂の邂逅」「スパニッシュ・カクテル」「青い綺想曲」などがある。



## 三澤 敦子/カンテ

カンテをエンリケ・坂井氏に師事。

1991年、日本フラメンコ協会主催の第一回新人公演に於いて新人奨励賞受賞(カンテ・ソロ部門)。1995年ヘルスで、2003年サンルーカルでカンテの勉強をする。



## 和田 健/フラメンコギター

名護フラメンコスタジオギタリスト。京都市出身。酒井芳雄氏・吉川哲夫氏に師事する。大阪の老舗タブラオ「アルマ・デ・フラメンコ」にて多数のスペイン人アーティストと共演し、研鑽を積む。2008年、新たなるインスピレーションを求めて名護市に移住。現在やんばるの大自然の中、創作活動や教授活動などをおこなっている。



## 金子 朋沐枝/尺八

1994年東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業(専攻琴古流尺八)同大学院修了(在学中、故人間国宝山口五郎師に師事)尺八で大学院を修了したのは女性では初。スウェーデン・トルコ・アイルランド・フィンランド・オーストラリア・ベトナム・韓国・中国等、海外公演を数多く手がけ、国内では演出家の宮島春彦氏や故杉山義法氏プロデュースステージ、リサイタル・コンクール助演、各種イベントにゲスト出演する。



## 山路 みほ/箏

東京芸術大学音楽学部卒業。文化庁インターンシップ国内研修員に合格し沢井一恵氏に師事。数々のコンクールにて1位入賞。オーストラリア・フィリピン・アメリカ・イギリスなど海外でも多く公演し、またオーストラリアでは2度のツアー(全25ヶ所)を行い好評を博している。国内でもテレビ・ラジオなどメディアにも度々出演。国内外にて邦楽の枠を超えた活動を行っている。現在、岡山大学非常勤講師。



## ラミン・ユール・ジャバテ/ジェンベ

ギニア生まれ。92年来日後、東京でジェンベとダンスの教室を主催。'94年“YOUL & WARA・BA”(日本初の西アフリカ伝統音楽舞踏団)2002年より母国ギニアに文化センターの建設を開始。同年、世界初の弦楽器『ワラ・ボロン(WARA BOLON)』を発明。現在は日本での拠点を沖縄に移し、世界中で音楽・絵画活動を続けている。



## ミナ・ジャバテ/アフリカダンス

3歳の頃から打楽器(マリンバ)を始める。後に『ジェンベ』に巡りあい同時にダンスを始める。ギニアバレエ団“Merveilleux du Guinee”とのギニア公演、ママディ・ケイタ&ワラ・バの日本公演などにも参加。現在、拠点をギニアと沖縄に構え、ダンスワークショップ講師やTVの出演を始め“YOUL & WARA・BA”のメンバーとしてジェンベ・ドゥンドゥン・バラフォン等の演奏も含め、ユールと共に世界各地でギニアの伝統文化を広める活動を行っている。